

ファイト

No.36

通算戦績:29戦23勝(7KO)5敗1分

12月20日 DANGAN219

8ラウンド 完勝

12月20日、大は後楽園ホールで開催された『DANGAN219』に4月10日以来、8ヶ月ぶりのリングに登場した。対戦相手はセレスジム所属のスパイシー松下選手。戦績29戦17勝2KO10敗2分。松下選手は35歳のベテラン選手で右オーソドックス型。松下選手は日本ライト級6位、大は日本フェザー級3位なので、前戦に続き日本ランカー同士の戦いとなった。

松下選手の戦い方は上背を活かして対戦相手に覆いかぶさり、揉み合い戦に持ち込み体力を奪っていくという泥臭いものである。松下選手は昨年8月に大と同じ三迫ジムの現ライト級チャンピオンの吉野選手と王座決定戦を戦っており、その試合展開から加藤トレーナーと作戦を練って今回の試合に臨んだのであった。

試合展開

前半の1ラウンドから4ラウンドまではガードを固めた大の左ジャブからの右ストレートが度々炸裂した。距離を見切った大の動きに松下選手のパンチは届かず度々空を切る。大振りを繰り返す松下選手の疲労が徐々に蓄積していく。松下選手は右手で大の首を巻き込み、左手でアッパーを突き上げる攻撃が増してきた。大の左ジャブが度々決まる。大の左ボディが効いてきたのか松下選手の勢いが鈍くなりロープを背負う姿が目立ってきた。

後半の5ラウンドに入ってから大振りを繰り返す松下選手に大の左ジャブ、左右アッパーが度々ヒットし、松下選手のスタミナを奪っていく。しかし、フラフラになりながらもパンチを繰り返す松下選手。お互い壮絶なパンチの応酬が続いた。

試合は最終8ラウンドに入り、両者は激しく打ち合った結果、判定となり3:0(78:75、79:74、79:73)で大の完勝だった。

2018.12.20.後楽園ホール



大のコメント

昨日の試合は3-0の判定勝ちでした。

前回の試合から8ヶ月空いたと言うこともあり、不安要素が多く頭を駆け巡っていましたが勝ちました。

なによりも結果を重視したいのはボクサーの常ですが、特に今回は思いが強かったです。

軽くバーンアウトしています。(笑)

年末年始で英気を養って、また目標に向かって突き進んで行きたいと思っております。

対戦していただいたスパイシー松下選手、試合前と試合後、帰り際の終りに渡って紳士的な対応でした。

それゆえに気持ちは正々堂々ぶつかれました！

ありがとうございました！

岩井 大 ファンクラブ機関紙(年4回発行)

発行者:岩井 淑

住所:〒262-0032

千葉市花見川区幕張町4-2 LM3-104

連絡先:Tel:043-272-0825 Fax:043-272-0825

URL: http://kuchan.ec-net.jp/index.htm

Mail: iwai-8man8@marble.ocn.ne.jp

2018.12.20.後楽園ホール



2018.12.20.後楽園ホール



応援



【声援1】O・Yさん

岩井選手、おめでとうございます。これからも熱く応援します。

【声援2】I・Hさん

大くんの完勝だったね。相手の選手は右手で大くんの首を抑えて左アッパーを何度も突き上げていたけれど、レフェリーもキチンと注意しなければダメだね。反則行為なんだから。6ポイント差のジャッジがいたけれど、あのジャッジが正解だと思うね。そのくらい差があったよ。おめでとう。

【声援3】H・Kさん

大さん、良かったですね。おめでとうございます。次に行くための戦いでしたが、次のさらなるステップがあるのでしょうか。頑張ってください。

おやじのひとこと

大の右目網膜剥離手術後の久しぶりの試合でしたので、今回負ければ引退も考えていたようです。精神的にも苦しかったようですが、淡々とした試合運びで完勝でした。(^^)

私は試合当日はアイスランドへオーロラ観光に出かけていましたので、試合結果はフィンランドのヘルシンキ空港で知りました。同行した仲間から勝利の祝福をしてもらいました。

帰国後、試合模様はネットで契約しているサイトでビデオ観戦しました。ジャッジの3ポイント、5ポイント、6ポイント差という結果は、今回の試合が安定した戦い方であったことを表しています。

来年は、いよいよタイトルマッチを見据えての戦いとなります。引き続き熱く応援をお願いします。